

防災（地震）に関する意識調査（平成16年1月）

1 調査の目的

県民の防災対策の実施状況、警戒宣言発令前後の対応行動や地震発生時の行動など、地震に対する関心や意識、要望等を調査し、県民の意識の実態や経年的変化を把握して今後の地震対策を検討する上での基礎資料とする。

2 調査の項目

- (1) 東海・東南海地震について
- (2) 警戒宣言発令前後の行動について
- (3) 大規模地震災害への備えについて
- (4) 住まいの地震対策について
- (5) 地域の自主防災活動について
- (6) 災害時のボランティア活動について
- (7) 避難場所について
- (8) 県・市町村の地震対策について

3 調査の設計

- (1) 調査地域 愛知県全域
- (2) 調査対象 県内居住の20歳以上の男女
- (3) 標本数 5,000人
- (4) 抽出法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査時期 平成16年1月17日～31日（15日間）

4 回収の状況

		調査対象者 (人)	回収数 (人)	回収率 (%)
地域別	名古屋	1,560	747	47.9
	尾張	1,880	1,056	56.2
	西三河	1,040	567	54.5
	東三河	520	295	56.7
強化地域指定別	強化地域内	3,840	2,001	52.1
	上記以外	1,160	664	57.2
計		5,000	2,786	55.7

回収数の計 2,786 人のうち住所の記入されていない回答(121人)は地域別及び強化地域指定別の回収数には含まれておりません。

「防災（地震）に関する意識調査」結果概要

東海・東南海地震への関心や認知度について

想定される震度も被害も「どちらも知らない」人は32%

- * 想定される震度も被害について「両方知っている」は19.6%、「震度のみ知っている」は33.0%、「被害のみ知っている」12.8%である。

東海地震や東南海地震に関心がある人は92%

- * 平成13年度調査に比べて「非常に関心がある」人の割合は高くなっている。

東海地震注意情報があったときの行動について

注意情報発表時に行うことは「その後テレビ・ラジオなどの情報に注意する」が73%

- * 「非常食や飲料水を持ち出せるように準備する」は39.5%、「家族と連絡をとる」は38.5%、「火などの始末をする」は38.0%である。

大規模地震災害への備えについて

必要とされる非常持ち出し用食料「3日以上」準備している人は21%

- * 平成13年度調査に比べて高くなっている。

災害に備えて飲料水を「3日以上」準備している人は23%

- * 平成13年度調査に比べて高くなっている。

「携帯ラジオや懐中電灯、医薬品」の準備は60%

- * 平成13年度に比べて「携帯ラジオや懐中電灯、医薬品」・「非常用持ち出し衣類・毛布などの準備」は高いが、「近くの避難する場所や避難経路の確認」は低くなっている。

地震対策をしている人が参考とした情報は「マスコミ報道から」が63%

- * 「県や市町村の広報やパンフレット・ポスター」からが28.5%で、平成13年度に比べて増えている。

住まいの地震対策について

「無料耐震診断と耐震改修費補助を両方知っている」人は27%

- * 「無料耐震診断のみ知っている」は35.7%、「耐震改修費補助のみ知っている」は2.7%、「両方とも知らない」は30.2%である。

地震に備えて家具や冷蔵庫・テレビなどの固定をしていない人が66%

- * 静岡県に比べて固定している人の割合は低い。

地域の自主防災活動について

「困ったときには助け合える」つきあいをしている割合は高齢者ほど多い

- * 「困ったときには助け合える」つきあいをしている割合は20代で14.4%、40代23.7%、60代で37.3%である。

地域の自主防災活動に「参加したことがない」は60%

* 「いつも参加」は9.5%、「参加したことがある」は28.9%である。

災害時のボランティア活動について

ボランティア活動に「参加したい」は82%

* 「積極的に参加したい」は13.4%、「条件があれば参加したい」は68.3%である。

避難場所について

「指定避難場所」を知っている人は82%

* 20代では「指定避難場所」を知っている人は63.4%である。

県や市町村、ライフライン事業者に望む地震対策について

「食料・飲料水・医薬品の蓄積」が54%

* 「食料・飲料水・医薬品の蓄積」は平成13年度調査に比べて高くなっている。

* 「電気・ガス・水道など、ライフライン施設の耐震性向上」は46.7%、「災害救助体制の充実」は35.1%である。